

神奈川県メインバンク動向調査（2024年）

横浜銀行が調査開始以来 15年連続トップ

～ 横浜信金が増加数トップ、川崎信金は5位に浮上 ～

はじめに

人口減少や超低金利の長期化による収益環境の悪化など厳しい環境が続いてきた金融機関は、政策金利の引き上げなどが追い風となり収益が改善しつつある。一方、コロナ禍で疲弊した中小企業では返済が困難になっているケースもあるなか、企業への対応が資金繰り支援から事業再生支援に軸足が移りつつあり、地域金融機関に求められる役割が増している。

帝国データバンク横浜支店では、2024年10月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」（約148万社収録、特殊法人・個人事業主含む）のうち、神奈川県内企業（約7万6,400社）が「メインバンク」と認識する金融機関を抽出し、集計・分析した。一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとした。なお、調査開始は2010年8月。

〔注〕本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある

調査結果（要旨）

1. 神奈川県内のメインバンク社数トップは、15年連続で「横浜銀行」。企業数は15,282社となり、県内シェア20.13%と圧倒的な存在感を誇る。2位は6年連続で「横浜信金」（6,957社）。シェアは前年から0.06pt増加、社数上位20行のなかで増加社数トップとなった。5位の「川崎信金」（5,687社）のシェアは前年比0.02pt増で、同増加社数で2位となった
2. 業態別にみると、シェアが最も高いのは「信用金庫」の34.27%で、前年比0.08pt増となった。以下、「地方銀行」（26.75%、同比0.30pt減）、「都市銀行（メガバンク）」（26.60%、同比0.52pt減）、などと続く。「ネット銀行など新形態の銀行」（0.57%）は前年比0.19pt増となり、シェア伸長が続いている
3. 業種別では、8業種すべてで「横浜銀行」が1位を独占した
4. 売上規模別にみると、年売上高「5000万円未満」から「50億円以上」までの各分類すべてで「横浜銀行」が1位を独占した

神奈川県 メインバンクシェア上位5行

2024年					2023年					
順位	取引銀行名	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	15,282	▲14	20.13%	▲0.20	1	15,296	+74	20.33%	▲0.03
2	横浜信金	6,957	+110	9.16%	+0.06	2	6,847	+77	9.10%	+0.05
3	三菱UFJ	6,132	▲61	8.08%	▲0.15	3	6,193	▲44	8.23%	▲0.11
4	みずほ	6,023	▲82	7.93%	▲0.18	4	6,105	▲49	8.11%	▲0.12
5	川崎信金	5,687	+67	7.49%	+0.02	6	5,620	+93	7.47%	+0.08

1. 神奈川県メインバンク社数 上位 20 行

神奈川県内のメインバンク社数トップは、2024年も「横浜銀行」となった。企業数は15,282社となり、県内シェア率は20.13%と前年から0.20pt減となったものの、引き続き圧倒的な存在感を誇る。なお、全国メインバンク調査で見ると同行は16,748社（シェア1.13%）で社数は前年から5社増加、「埼玉りそな銀行」（17,898社、シェア1.21%）に次いで、11位と前年からワンランクアップしている。

2位は「横浜信金」の6,957社（シェア9.16%）で、前年から110社増加し、シェアも0.06pt増加した。増加社数は上位20行のなかで最も多く、2019年以降、6年連続の2位となっている。

3位および4位はメガバンクの三菱UFJ銀行（6,132社）、みずほ銀行（6,023社）が名を連ねた。順位に変動はないものの、いずれもシェアは低下した。

5位は「川崎信金」の5,687社（シェア7.49%）で、前年から67社増加、シェア率も0.02pt増加し、増加社数は2位となった。また8位は「湘南信金」（2,724社、シェア3.59%、前年比0.05pt増）、9位は「かながわ信金」（2,598社、シェア3.42%、前年比横ばい）などと続いた。

なお、上位20行では「川崎信金」が「三井住友銀行」を抜いて5位に上昇した。

神奈川県 メインバンクシェア上位 20 行

2024年						2023年				
順位	取引銀行名	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	15,282	▲ 14	20.13%	▲ 0.20	1	15,296	+74	20.33%	▲ 0.03
2	横浜信金	6,957	+110	9.16%	+0.06	2	6,847	+77	9.10%	+0.05
3	三菱UFJ	6,132	▲ 61	8.08%	▲ 0.15	3	6,193	▲ 44	8.23%	▲ 0.11
4	みずほ	6,023	▲ 82	7.93%	▲ 0.18	4	6,105	▲ 49	8.11%	▲ 0.12
5	川崎信金	5,687	+67	7.49%	+0.02	6	5,620	+93	7.47%	+0.08
6	三井住友	5,678	▲ 43	7.48%	▲ 0.12	5	5,721	▲ 19	7.60%	▲ 0.08
7	きらぼし	2,903	▲ 9	3.82%	▲ 0.05	7	2,912	▲ 28	3.87%	▲ 0.06
8	湘南信金	2,724	+57	3.59%	+0.05	8	2,667	+69	3.54%	+0.07
9	かながわ信金	2,598	+23	3.42%	±0.00	9	2,575	+51	3.42%	+0.04
10	りそな	2,335	▲ 22	3.08%	▲ 0.05	10	2,357	±0	3.13%	▲ 0.02
11	城南信金	2,061	+31	2.71%	+0.01	11	2,030	+49	2.70%	+0.05
12	さがみ信金	1,817	▲ 14	2.39%	▲ 0.04	12	1,831	+4	2.43%	▲ 0.01
13	平塚信金	1,532	±0	2.02%	▲ 0.02	13	1,532	+19	2.04%	+0.02
14	神奈川	1,367	+9	1.80%	±0.00	14	1,358	+21	1.80%	+0.01
15	スルガ	1,056	▲ 13	1.39%	▲ 0.03	15	1,069	▲ 42	1.42%	▲ 0.07
16	静岡中央	782	+22	1.03%	+0.02	16	760	+10	1.01%	+0.01
17	静岡	654	▲ 7	0.86%	▲ 0.02	17	661	▲ 4	0.88%	▲ 0.01
18	中栄信金	611	▲ 10	0.80%	▲ 0.03	18	621	+25	0.83%	+0.03
19	中南信金	578	+2	0.76%	▲ 0.01	19	576	+5	0.77%	+0.01
20	芝信金	383	▲ 1	0.50%	▲ 0.01	20	384	▲ 14	0.51%	▲ 0.02

2. 業態別 ～「信用金庫」がシェアトップ～

業態別にみると、シェアが最も高いのは「信用金庫」の34.27%となり、前年から0.08pt増加した。以下、「地方銀行」(26.75%)、メガバンク3行を含む「都市銀行」(26.60%)、「第二地方銀行」(3.38%)と続いているが、前年比でシェアは低下している。一方、「ネット銀行など新形態の銀行」(0.57%)は拡大が続いている。

「信用金庫」のシェアが拡大している背景として、地域の中小企業に密着し、コロナ禍で実施された実質無利子・無担保の「ゼロゼロ融資」の貸し出し等で中小企業との接点が増えたことも大きいものとみられる。コロナ禍前の2019年(33.30%)から2024年にかけて「信用金庫」のシェアは0.97pt増加する結果となっている。

神奈川県 金融機関業態別シェア・前年比推移

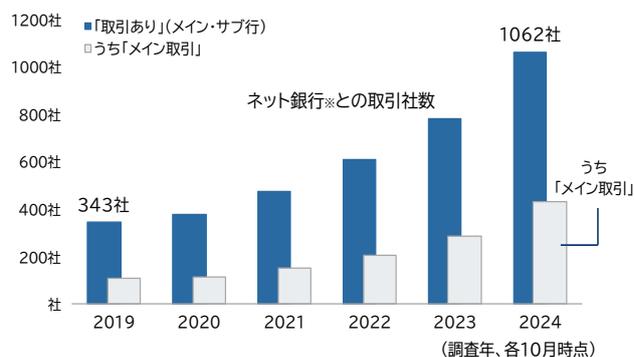
調査年	信用金庫	都市銀行 (メガバンク)	地方銀行	第二地方銀行	農協	信用組合	政府系 金融機関	その他の 金融機関	ネット銀行など 新形態の銀行	信託銀行	労働金庫	外国銀行 (%)
2020	33.53	28.46	27.79	3.40	1.16	0.52	0.53	0.33	0.16	0.10	0.05	0.04
2021	33.91	28.10	27.64	3.42	1.15	0.53	0.53	0.32	0.21	0.09	0.05	0.04
2022	33.88	27.43	27.21	3.39	1.12	0.53	0.51	0.33	0.27	0.09	0.04	0.04
2023	34.19	27.12	27.05	3.40	1.10	0.53	0.50	0.35	0.38	0.09	0.04	0.04
2024	34.27	26.60	26.75	3.38	1.07	0.53	0.50	0.36	0.57	0.08	0.05	0.05
前年比	+0.08	▲0.52	▲0.30	▲0.02	▲0.03	±0.00	±0.00	+0.01	+0.19	▲0.01	+0.01	+0.01

「ネット銀行」中小企業に浸透、取引社数は1,000社を突破、最多は「楽天銀行」

実店舗を持たず、インターネットバンキングなど個人向け金融事業を主力とする「ネット銀行など新形態の銀行」が、中小企業にも浸透してきた。他業態に比べシェア拡大が続く。「ネット銀行」をメインバンクにしている企業は432社を数え、シェアは0.57%（前年比+0.19pt）となった。

ネット銀行では楽天グループの「楽天銀行」が117社、ソフトバンクグループの「PayPay銀行」が110社、三井住友信託銀行とSBIホールディングスが共同出資する「住信SBIネット銀行」が106社と、それぞれ100社を超えている。

(メイン・サブ含む合計、2019年以降)



(複数行の取引を含む)

金融機関	取引社数 合計	うち「メイン取引」
1 楽天	365	117
2 PayPay	330	110
3 住信SBIネット	235	106
4 GMOあおぞらネット	195	96
5 大和ネクスト	10	0
「ネット銀行」取引社数	1,062	432

3. 業種別

業種別でみると、「その他」を含む8業種すべてで「横浜銀行」が1位を独占、「運輸・通信業」「不動産業」「その他」でシェアが拡大した。

「横浜信金」は「建設業」「製造業」「小売業」「運輸・通信業」の4業種で2位に、また「川崎信金」は前年に続き「建設業」で3位、「不動産業」で4位となった。

建設業					製造業					
2024年					2023年					
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	5,359	▲41	20.11%	▲0.13	1	5,400	+32	20.24%	+0.03
2	横浜信金	3,235	+27	12.14%	+0.12	2	3,208	+50	12.02%	+0.13
3	川崎信金	2,784	+6	10.45%	+0.04	3	2,778	+35	10.41%	+0.08
4	みずほ	1,738	▲25	6.52%	▲0.09	4	1,763	▲17	6.61%	▲0.09
5	三井住友	1,490	▲11	5.59%	▲0.04	5	1,501	▲29	5.63%	▲0.13
6	三菱UFJ	1,393	▲34	5.23%	▲0.12	6	1,427	▲30	5.35%	▲0.14
7	きらぼし	1,275	▲21	4.79%	▲0.07	7	1,296	▲6	4.86%	▲0.04
8	湘南信金	1,182	+9	4.44%	+0.04	8	1,173	+27	4.40%	+0.09
9	かながわ信金	1,093	±0	4.10%	±0.00	9	1,093	+23	4.10%	+0.07
10	城南信金	860	+15	3.23%	+0.06	11	845	+10	3.17%	+0.03

卸売業					小売業					
2024年					2023年					
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	1,342	▲21	19.07%	▲0.12	1	1,363	▲30	19.19%	▲0.28
2	三菱UFJ	857	▲35	12.18%	▲0.38	2	892	▲8	12.56%	▲0.02
3	みずほ	789	▲18	11.21%	▲0.15	3	807	▲22	11.36%	▲0.23
4	三井住友	746	▲3	10.60%	+0.06	4	749	+2	10.54%	+0.10
5	横浜信金	693	+7	9.85%	+0.19	5	686	▲2	9.66%	+0.04
6	川崎信金	413	+15	5.87%	+0.27	6	398	+12	5.60%	+0.21
7	りそな	272	▲3	3.87%	±0.00	7	275	+4	3.87%	+0.08
8	きらぼし	244	▲13	3.47%	▲0.15	8	257	±0	3.62%	+0.03
9	城南信金	216	▲9	3.07%	▲0.10	9	225	+7	3.17%	+0.12
10	かながわ信金	195	±0	2.77%	+0.03	10	195	▲3	2.74%	▲0.03

運輸・通信業					サービス業					
2024年					2023年					
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	493	▲1	22.67%	+0.36	1	494	+2	22.31%	+0.13
2	横浜信金	242	▲1	11.13%	+0.15	2	243	±0	10.98%	+0.02
3	みずほ	193	▲13	8.87%	▲0.43	3	206	▲4	9.30%	▲0.17
4	三井住友	192	▲3	8.83%	+0.02	4	195	▲8	8.81%	▲0.34
5	三菱UFJ	188	▲3	8.64%	+0.01	5	191	+1	8.63%	+0.06
6	川崎信金	118	▲4	5.43%	▲0.08	6	122	±0	5.51%	+0.01
7	かながわ信金	75	▲2	3.45%	▲0.03	9	77	+1	3.48%	+0.05
7	りそな	75	▲5	3.45%	▲0.16	7	80	+3	3.61%	+0.14
9	きらぼし	73	▲7	3.36%	▲0.25	7	80	▲4	3.61%	▲0.18
10	城南信金	69	+1	3.17%	+0.10	10	68	+1	3.07%	+0.05

不動産業					その他					
2024年					2023年					
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	1,469	+24	20.59%	+0.07	1	1,445	+16	20.52%	▲0.10
2	三井住友	597	▲3	8.37%	▲0.15	2	600	▲6	8.52%	▲0.22
3	三菱UFJ	581	+4	8.14%	▲0.05	3	577	▲6	8.19%	▲0.22
4	川崎信金	536	+22	7.51%	+0.21	4	514	+8	7.30%	±0.00
5	みずほ	493	▲1	6.91%	▲0.11	5	494	▲4	7.02%	▲0.17
6	湘南信金	447	+9	6.27%	+0.05	6	438	+27	6.22%	+0.29
7	横浜信金	369	+6	5.17%	+0.01	7	363	+22	5.16%	+0.24
8	かながわ信金	302	+10	4.23%	+0.08	8	292	+17	4.15%	+0.18
9	りそな	270	▲3	3.78%	▲0.10	9	273	+5	3.88%	+0.01
10	きらぼし	247	+15	3.46%	+0.17	10	232	+2	3.29%	▲0.03

4. 売上規模別

売上規模別にみると、「5000万円未満」「5000万～1億円未満」「1～5億円未満」「5～10億円未満」「10～50億円未満」「50億円以上」のすべて「横浜銀行」のシェアがトップとなり、とりわけ「10～50億円未満」のシェアは28.34%（前年比0.39pt減）と3割近くに達している。また「50億円以上」では前年から12社増加、前年1位の「みずほ銀行」を抜いてトップになった。

「横浜信金」は「5000万円未満」「5000万～1億円未満」、「1～5億円未満」「5～10億円未満」と合わせて4分類で前年に続き2位となった。

「川崎信金」は、前年に続き「5000万～1億円未満」、「1～5億円未満」で3位となっている。

売上高5000万円未満

2024年					2023年					
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	5,428	▲160	19.67%	▲0.35	1	5,588	▲64	20.02%	▲0.01
2	横浜信金	2,244	▲25	8.13%	±0.00	2	2,269	▲8	8.13%	+0.06
3	三菱UFJ	2,179	▲55	7.90%	▲0.10	3	2,234	▲61	8.00%	▲0.13
4	みずほ	2,139	▲29	7.75%	▲0.02	4	2,168	▲55	7.77%	▲0.11
5	川崎信金	2,099	▲12	7.61%	+0.05	5	2,111	▲15	7.56%	+0.03
6	三井住友	1,982	▲29	7.18%	▲0.02	6	2,011	▲26	7.20%	▲0.02
7	きらぼし	1,113	▲12	4.03%	±0.00	7	1,125	▲32	4.03%	▲0.07
8	湘南信金	1,097	▲24	3.98%	▲0.04	8	1,121	+6	4.02%	+0.07
9	かながわ信金	966	▲41	3.50%	▲0.11	9	1,007	+2	3.61%	+0.05
10	りそな	794	▲5	2.88%	+0.02	11	799	▲34	2.86%	▲0.09

売上高5000万円～1億円未満

2024年					2023年					
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	2,662	+11	19.18%	▲0.01	1	2,651	+2	19.19%	+0.03
2	横浜信金	1,389	+26	10.01%	+0.14	2	1,363	+20	9.87%	+0.15
3	川崎信金	1,195	▲15	8.61%	▲0.15	3	1,210	+9	8.76%	+0.07
4	三菱UFJ	1,002	▲13	7.22%	▲0.13	4	1,015	+4	7.35%	+0.04
5	みずほ	925	▲16	6.67%	▲0.14	5	941	▲36	6.81%	▲0.26
6	三井住友	900	▲24	6.49%	▲0.20	6	924	+6	6.69%	+0.05
7	きらぼし	551	▲6	3.97%	▲0.06	7	557	▲22	4.03%	▲0.16
8	かながわ信金	543	+15	3.91%	+0.09	8	528	+22	3.82%	+0.16
9	湘南信金	537	+21	3.87%	+0.13	9	516	▲1	3.74%	±0.00
10	りそな	396	▲29	2.85%	▲0.23	10	425	+9	3.08%	+0.07

売上高1～5億円未満

2024年					2023年					
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	4,421	+94	18.92%	▲0.15	1	4,327	+51	19.07%	▲0.06
2	横浜信金	2,521	+73	10.79%	±0.00	2	2,448	+18	10.79%	▲0.08
3	川崎信金	1,876	+65	8.03%	+0.05	3	1,811	+77	7.98%	+0.22
4	三井住友	1,694	▲1	7.25%	▲0.22	4	1,695	▲27	7.47%	▲0.23
5	三菱UFJ	1,644	▲22	7.04%	▲0.30	5	1,666	▲14	7.34%	▲0.18
6	みずほ	1,634	▲18	6.99%	▲0.29	6	1,652	+9	7.28%	▲0.07
7	きらぼし	928	▲16	3.97%	▲0.19	7	944	+9	4.16%	▲0.02
8	かながわ信金	830	+38	3.55%	+0.06	8	792	+7	3.49%	▲0.02
9	湘南信金	821	+51	3.51%	+0.12	9	770	+37	3.39%	+0.11
10	城南信金	783	+51	3.35%	+0.12	10	732	+30	3.23%	+0.09

売上高5～10億円未満

2024年					2023年					
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	1,087	+34	23.29%	▲0.16	1	1,053	+13	23.45%	▲0.74
2	横浜信金	474	+16	10.15%	▲0.05	2	458	+23	10.20%	+0.08
3	三菱UFJ	434	+11	9.30%	▲0.12	3	423	+6	9.42%	▲0.28
4	みずほ	376	▲19	8.05%	▲0.75	4	395	+9	8.80%	▲0.18
5	三井住友	374	▲7	8.01%	▲0.48	5	381	+1	8.49%	▲0.35
6	川崎信金	310	+26	6.64%	+0.31	6	284	+25	6.33%	+0.31
7	りそな	203	+2	4.35%	▲0.13	7	201	+23	4.48%	+0.34
8	きらぼし	167	+19	3.58%	+0.28	8	148	▲1	3.30%	▲0.17
9	かながわ信金	153	+11	3.28%	+0.12	9	142	+6	3.16%	±0.00
10	湘南信金	135	+13	2.89%	+0.17	10	122	+17	2.72%	+0.28

売上高10～50億円

2024年					2023年					
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	1,238	+10	28.34%	▲0.39	1	1,228	+52	28.73%	+0.33
2	みずほ	581	+15	13.30%	+0.06	2	566	±0	13.24%	▲0.43
3	三菱UFJ	558	+2	12.77%	▲0.24	3	556	+15	13.01%	▲0.05
4	三井住友	439	+4	10.05%	▲0.13	4	435	+10	10.18%	▲0.08
5	横浜信金	260	+12	5.95%	+0.15	5	248	+26	5.80%	+0.44
6	りそな	185	+4	4.23%	±0.00	6	181	+3	4.23%	▲0.07
7	川崎信金	152	+10	3.48%	+0.16	7	142	▲8	3.32%	▲0.30
8	きらぼし	128	+9	2.93%	+0.15	8	119	+17	2.78%	+0.32
9	商工中金	97	+3	2.22%	+0.02	9	94	▲5	2.20%	▲0.19
10	湘南信金	96	+3	2.20%	+0.02	10	93	+6	2.18%	+0.08

売上高50億円以上

2024年					2023年					
順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	横浜	354	+12	24.18%	+0.51	2	342	+13	23.67%	▲0.27
2	みずほ	337	▲7	23.02%	▲0.79	1	344	+19	23.81%	+0.16
3	三菱UFJ	276	+9	18.85%	+0.37	3	267	+12	18.48%	▲0.08
4	三井住友	251	+6	17.14%	+0.18	4	245	+11	16.96%	▲0.07
5	りそな	52	▲2	3.55%	▲0.19	5	54	+1	3.74%	▲0.12
6	横浜信金	19	▲1	1.30%	▲0.08	6	20	+1	1.38%	±0.00
7	商工中金	18	+4	1.23%	+0.26	8	14	+6	0.97%	+0.39
8	湘南信金	15	±0	1.02%	▲0.02	7	15	+3	1.04%	+0.17
9	川崎信金	12	▲2	0.82%	▲0.15	8	14	+3	0.97%	+0.17
10	静岡	11	±0	0.75%	▲0.01	10	11	+3	0.76%	+0.18

5. 今後の見通し

日本銀行が、今年3月に政策金利の引き上げを表明して以降、金融機関では企業の借り換え時などで利上げ交渉を進める動きが活発化するなど、長期にわたって続いた低金利・ゼロ金利の経営環境から「金利のある世界」への移行が進んでいる。一方、会計検査院が12月に公表した新型コロナウイルス関連保証に係る保証債務の状況をみると、2023年度末までの保証承諾の累計は38兆2,664億円であるが、代位弁済額は4,848億円に膨らんでいる。今後、金利の上昇により利払い負担が増加し、金融機関に支援を求める中小企業が増えてくることが想定されるなか、貸出金利の引き上げの動向が企業におけるメインバンクの選択に影響を与える可能性がある。

金融機関では、コロナ禍をしのぐために借り入れた負債が重い中小企業に対して、事業再生を支援する役割が強く求められるようになった。今後は、地域の中小企業に密着した＝「小回りの利く」融資や、経営課題を解決まで導く支援ノウハウ、企業の事業価値を適切に把握する「目利き力」が欠かせない。

一方で、低コストでの送金や口座維持手数料の無料化など、利便性の高い決済機能を強みとするネット銀行が、融資を必要としていない新興企業に対して店舗型金融機関に代わる新たな受け皿として存在感を高めつつある。地域に密着した金融機関として取引先のニーズに沿った金融・経営支援をどう展開できるか、メインバンクとして支援する店舗型金融機関の手腕が期待される。

【 内容に関する問い合わせ先 】

(株) 帝国データバンク 横浜支店 情報部

伊藤 浩隆

TEL 045-641-0380 FAX 045-641-2555

e-mail hirotaka.itou@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。